

## 指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和5年度）

施設所管部署	生きがい・交流部 文化振興課
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
評価対象年度指定管理料	187,917,000円

### 1. 施設の概要等

施設の概要	名称	ディスカバリーパーク焼津 天文科学館
	所在地	焼津市田尻2968番地1
	設置目的	科学教育及び文化の振興を図ることを目的とする
	設備の概要	(施設面積) 2,828.23㎡ (施設内容) 天文台、プラネタリウム、展示・体験室、展望スペース

### 2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名称	公益財団法人 焼津市振興公社 代表者 理事長 吉永律子
	所在地	焼津市三ヶ名1550番地
指定管理業務の内容		<input type="checkbox"/> 天文科学館の事業の実施に関する業務 <input type="checkbox"/> 使用許可に関する業務 <input type="checkbox"/> 観覧料の収受に関する業務 <input type="checkbox"/> 施設及び附属設備の維持及び管理に関する業務 <input type="checkbox"/> 自主事業 <input type="checkbox"/> その他
指定期間		令和3年4月1日～令和8年3月31日

### 3. 指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
1. 施設体制に関する評価	B	協定書等に準拠した実施体制を整えており、利用者からの料金徴収、管理記録、緊急時対応、法令遵守などの各項目について遅延・問題なく遂行している。 消防訓練を年2回、地震・津波避難訓練を年1回実施し、消防訓練は、8月に起きた火災報知器誤作動を踏まえ、警報を実際に作動させてより実践に近い形で実施した。その際、	B	外部コンサルタントや社会保険労務士等の専門家により適切な指導を受けながら、協定書に準じた体制を整えている。 実際に火災報知器等を作動させ実践的な消防訓練を実施することで、緊急時の迅速対応を図ることが可能となるため、今後も職員の防災意識の向上が図れる内容の訓練をお願いしたい。 学芸員、教員免許及び星空案内人等の経験豊富な専

		<p>防災監視盤や非常用放送設備の使用方法を関係業者の協力・立会いのもと、学ぶ機会を設け内容の充実を図った。</p> <p>また、公益法人コンサルタント、社会保険労務士より適切な指導を受けている。</p> <p>経験ある専門職員や有資格者を配置し、学校や市・関係団体との連絡調整も十分に行っている。</p>		<p>門職員・有資格者を配置し、小中学校や天文科学研究機関等と連携し、事業運営ができています。</p>
2. サービス内容や水準に関する評価	B	<p>新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことに伴い、これまでの入場制限等を解除し、天文科学教育の拠点施設として、コロナ前の水準で科学教育の機会を提供し、天文や科学に対する興味・関心を高める事業展開に努めた。</p> <p>来館者満足度調査では、「全体の満足度」が81%、団体利用アンケートにおいては「満足」との回答が学校団体で99%、一般団体利用が100%となり、特に団体利用について高評価を得ている。</p> <p>有料入場者数は101,812人（昨年度比-3,140人）となり、プラネタリウムリニューアル工事に伴う長期休影や臨時休館の影響により昨年度を下回ったが、その期間を除けば概ね増加で推移しており、コロナ禍から回復傾向にある。団体利用は198件（昨年度比+2件）となり、昨年度より増加した。</p> <p>建物や附属設備の老朽化が進んでおり、プラネタリウムや空調チラー、浄化槽等、館内設備の故障等によるトラブルが頻発したが、迅速な対応、市・文化振興課への報告・相談を行い、利用者への影響を最小限にとどめるように努めた。</p>	B	<p>天文科学教育の拠点施設として、魅力ある多くの事業を開催し、利用促進に努め、天文科学の普及に寄与している。</p> <p>団体利用アンケートにおける満足度はほぼ100%と高評価であり、非常に評価できる内容である。ただし、来館者満足度調査の「全体の満足度」について、昨年度93%と比較すると12%減少しているため、減少理由を分析のうえ満足度向上に尽力していただきたい。</p> <p>設備等の老朽化を理由として、機器故障等のトラブルが発生した場合には、市に報告のうえ迅速かつ真摯に対応し、問題の長期化や複雑化を避けるよう常に努めている。</p>

<p>3. 収支等の評価</p>	<p>B</p>	<p>予算執行については公社会計規程に基づき執行している。会計システムを導入し、会計事務所の指導のもと適正に処理している。</p> <p>事業収支については、指定管理申請時の収支計画を超える電気料の高騰により運営に大きな支障が発生しているため、前年度に続き協定に基づき市と協議の上、電気料高騰分の指定管理料の補填（1,489千円）を行っていただいた。同時に、更なる電気料高騰への自助対応として事業費及び管理費の支出の抑制に努めたことに加え、プラネタリウムリニューアル後の自主事業収入が想定以上に増加したこと等により、不用額を含めて2,500千円を返還した。</p> <p>経営状況分析においては、自己資本比率・流動比率等も安定しており、それぞれの指標で営利を目的としない公益財団法人として普通以上から理想とする数字を維持している。</p>	<p>B</p> <p>指定管理者独自に会計管理システムを導入しており、会計事務所の指導のもと適正に処理されている。</p> <p>公立的な予算執行を心掛け、経費の縮減に努めている。また、安定した財政基盤が構築できている。</p> <p>昨今の社会情勢を理由とした価格高騰の煽りを受け、予算不足が生じたにも関わらず、効率的な予算執行を心掛け、経費の縮減はもちろん、観覧料収入にて不足分を補うなど、指定管理者による努力が何え評価できる。</p>
<p>総合評価</p>	<p>B</p>	<p>ディスカバリーパーク 焼津天文科学館の指定管理者として協定書等を遵守し、適正な管理に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、入場制限等を解除し、天文科学教育の拠点施設として、コロナ前の水準で科学教育の機会を提供し、天文や科学に対する興味・関心を高める事業展開に努めた。</p> <p>有料入場者数は、プラネタリウムリニューアル工事に伴う臨時休館等の影響により昨年度を下回ったが、その期間を除けば概ね増加で推移しており、各アンケート調査でも高評価を維持している。</p> <p>収支については電気料の高騰により協定に基づき市と協議の上、指定管理</p>	<p>B</p> <p>天文台、プラネタリウム、展示・体験室の各施設を有効に活用する事業運営のほか、科学講座及び講演会等の天文科学普及事業を行い、小中学校及び天文科学研究機関との連携を図り学習機会の提供に努めた。</p> <p>プラネタリウムについては、子どもたちの興味関心をひきやすいアニメ番組の特別投影企画のほか、デジタル技術を活用しての講演会等、幅広い年齢層に対して話題性のある事業を展開し、天文・科学に親しむ機会を充実させ、観覧者の満足度向上に取り組んだ。</p> <p>展示については、職員の企画制作により経費削減に努め、親しみやすい展示は創意工夫が感じられる。</p> <p>このことから全般的な運</p>

		<p>料の補填を行っていただいたが、同時に高騰を見込んだ自助対応として、支出の抑制に努めたことに加え、プラネタリウムリニューアル後の自主事業収入が想定以上に増加したことにより、不用額を含め2,500千円を返還した。</p> <p>経営分析指標も公益財団法人として理想とする数字を維持している。</p>		<p>営について評価できる点が多く、一定の水準を満たす管理内容であると考ええる。</p>
--	--	--	--	--

【評価区分】

- 評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。
- B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。
- C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。
- D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。